

2023

HIROSHIMASHI
SHINYOKUMIAI
DISCLOSURE



令和5年度 上半期ディスクロージャー誌

[業績のご報告](#)



経営ビジョン

“一番頼りになるコミュニティ・バンク”をめざす
〈シシンヨー〉は、地域の皆さまの頼りになる金融機関として、
地域の皆さまとの強い信頼関係を築くことが最も大切である
と考えています。

経営理念

1. 地域のみなさまとのふれあいの輪を広げます
2. 豊かで、健やかで、ゆとりある暮らしの実現に
足を使い、労をいとわず取り組みます
3. 金融サービスの向上に努め、地域活性化の
原動力として、地域の繁栄に貢献します

広島市信用組合の概要

設立 昭和27年5月

出資金 234億29百万円

組合員数 69,174名

店舗数 35店舗

職員数 385名

営業区域 広島県全域

(令和5年9月30日現在)

CONTENTS

経営ビジョン／経営理念／ 行動憲章／概要	1
ごあいさつ	2
理事長インタビュー	3
令和5年度上半期の業績	7
主要な経営諸表	13
地域密着型金融の取り組み	15
地域を応援する取り組み	17
文化的・社会的貢献活動	26
店舗等のご案内	29

行動憲章

当組合は、企業倫理の確立を図り、社会的責任と
公共的使命を果たすこと目的として、『行動憲章』を
制定し、役職員全員が企業倫理の確立と法令等
遵守の精神をもって業務に取り組んでいます。

1. 当組合は、相互扶助精神のもと、健全な業務運営を通じて、地域社会との強い信頼関係で結ばれた、「一番頼りになるコミュニティ・バンク」として、不断の努力を行います。
2. 当組合は、法令や社会的規範を遵守し、高度な倫理観を備えた「良き企業市民」として行動します。
3. 当組合は、地域とともに歩む協同組織金融機関としての自覚をもち、社会ニーズにそった金融サービスの提供により、地域の発展に貢献します。
4. 当組合は、ディスクロージャーの充実による経営等の情報の公正な開示を通じて、経営の透明性を高めるとともに、地域社会との連携を図った経営を行います。
5. 当組合は、市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力を断固として排除し、関係遮断を徹底します。
6. 当組合は、地域社会の中においてこそ存続・発展しうる存在であることを自覚し、地域社会とともに歩む「良き企業市民」として、積極的に社会への貢献活動に取り組みます。
7. 当組合は、資源の効率的な利用や廃棄物の削減を実施するとともに、環境保全に寄与する金融サービスを提供するなど、環境問題に積極的に取り組みます。



本店ビル

ごあいさつ

日頃より格別のご愛顧を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

当組合は本年も「上半期ディスクロージャー誌」を作成しました。令和5年度上半期の業績や活動状況などを紹介しておりますのでご高覧いただき、ご理解をより一層深めていただければ幸甚に存じます。

現在の日本経済は、個人消費や設備投資の持ち直しにより緩やかに回復していますが、長期化するウクライナ危機や、欧米諸国の中銀による金融引き締めなどの影響で物価高や原材料費の高騰に歯止めがかからず、先行きが見通せない状況が続いています。

こうした状況のなか、当組合はお客さまに寄り添うべく現場に足を運び、スピーディーな融資をもって地域を応援してまいりました。その結果、令和5年9月期の業績は預金・貸出金ともに大幅に増加し、収益面においては経常収益が98億30百万円と過去最高を更新するとともに20期連続の増収となりました。また、経常利益は32億84百万円、当期純利益は23億18百万円となり、こちらも過去最高を更新しました。

こうした業績をあげることができたのも、地域の皆さまのご支援の賜物と深く感謝申しあげます。

本年7月には海田支店を新築移転オープンし、好評をいただいている。今後も11月6日オープンの五日市支店をはじめとした店舗の新築移転を計画的に進め、皆さまにより快適にご利用いただけるよう努めてまいります。

これからも「一番頼りになるコミュニティ・バンク」として「フットワーク」と「フェイス・トゥ・フェイス」の現場主義経営にさらに磨きをかけ、お客さまとともに歩み、地域の発展に貢献していく所存でございます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申しあげます。

令和5年10月

理事長 山本 明弘



TOP INTERVIEW

理事長インタビュー

地元のお客さまからの
信頼に真摯に応え、
地域金融機関としての
使命を果たします。

地元の中小零細企業に寄り添い、本業特化のシンプルな経営を
愚直に続けている広島市信用組合。その堅実な経営方針と
将来の展望について、山本理事長にうかがいました。



本来業務に徹し、地元に貢献する。

◆地元経済もようやく回復の兆しが見えてきたようですね。

長く続いたコロナ禍から日常が戻りつつあるなか、個人消費も活発化し、日本経済は緩やかながらも回復の兆しが見えてきました。一方、世界経済は、長期化するウクライナ危機に加え、欧米諸国の金融引き締めなどにより依然として不安定な状況が続き、その影響で物価高、原材料費の高騰に歯止めがかからず、多くの事業者が仕入れ価格の上昇で苦しい経営を余儀なくされています。また、コロナ禍の際に従業員の離職が相次ぎ、人手不足に直面している企業も少なくありません。こうした地元の中小零細企業に寄り添い、資金ニーズに応えていくことが当組合の使命であり、今こそ地域金融機関の存在意義を發揮する時だと考えます。今後地元広島では、新サッカースタジアムや中央公園広場エリアでの施設開業のほか、広島駅南口の再整備などさらに活気あふれる街へと進化していきます。これからも地元の活性化に当組合は一層貢献していきます。

◆そうした中、20期連続の増収となるなど業績が好調のようですね。

おかげさまで、当組合は令和5年度上半期決算において、経常収益は20期連続の増収で過去最高となり、経常利益、当期純利益も過去最高を更新しました。こうした業績を維持できるのは、「預金」「融資」という本来業務に徹したシンプルな経営を継続しているからです。また、当組合はバルクセール(不良債権の一括売却)を積極的に進めるなど、資産のさらなる良化をはかっています。この業績は、平成19年2月から毎年取得している株式会社日本格付研究所(JCR)の長期発行体格付にも表れており、この5月に「A」(シングルAフラット)から「A+」(シングルAプラス)に引き上げとなりました。外部からの高評価を糧に、今後も一層本業に磨きをかけていきます。

泥臭い営業スタイルで、現場主義を徹底。

◆本業の中でも特に重視している業務は何ですか？

融資です。原材料費の高騰などの影響で思うような経営ができていない中小零細企業が多く、そうしたお客様の資金ニーズに応えるのが、地域金融機関の使命であると考えています。もちろん、融資にはリスクはつきものですが、お客様が苦しい時こそリスクテイクし、手を差し伸べることが大切です。お客様と正面から向き合う覚悟がなくては、眞のパートナーとして認めていただけません。常にお客様の目線に立ち、今何を必要としておられるかを的確に理解し、すばやく対応していくことが重要だと考えます。

◆お客様の目線に立った対応をする上で大切にしていることは？

とにかく現場を歩いて、歩いて、歩き抜くことです。お客様と眞の信頼関係を築くためには、お客様のことを知らないことはなりません。その要となるのが、「フットワーク」と「フェイス・トゥ・フェイス」です。足繁く通い、常日頃から顔を合わせておくことで、お客様の小さな変化にも気づくことができます。昨今、感染防止への配慮からリモート面談等が推進されていますが、生の声ほど有益な情報はありません。当組合のような泥臭い営業は、一見時代と逆行しているように思われますが、この現場主義こそ最大の持ち味であり、他の金融機関では真似できないスタイルであると確信しています。

どんな時もコンプライアンスを基本に、正々堂々と。

◆職員目線に配慮した取り組みもされているようですね。

当組合では、給与の見直しをはじめ、待遇面の改善を継続して進めています。女性職員の登用にも力を注いでおり、課長職、代理職および係長職を積極的に配置。産休・育休を取得した女性職員のほとんどは復職しています。また、令和4年10月から令和5年3月の期間で職員に対し、業務効率化の提案を募集しました。これは、今後の業務拡大を見据えてデジタル化や業務の効率化をはかることを目的に、職員から現場の意見を広く募集しようと制度化したもので、実務に活かされた提案も数多くあります。これからも職員目線を大切にし、より働きやすい職場環境づくりに取り組んでいきます。

◆コンプライアンスも徹底されているようですね。

コンプライアンスはすべての基本です。お客様の命の次に大切なお金と、これに関わる情報を扱う金融機関の職員にとって、コンプライアンスを軽んじることがあってはなりません。信頼を積み重ねていくことは大変ですが、失うのは一瞬です。たったひとつのコンプライアンス違反で組織の屋台骨が大きく揺らぎます。先述したバルクセールを積極的に進められるのも、お客様との強固な信頼関係があってこそ。一切のトラブルがないのは、誠実な対応を貫いているからだと考えます。今後もこれまで以上に役職員一人ひとりが襟を正し、どのような場面においても正々堂々取り組んでいきます。



「真心」の像

◆海田支店が盛大な新築移転オープンを迎えましたね。

おかげさまで令和5年7月10日(月)、海田支店が新築移転オープンし、当日は多くのお客さまにご来店いただきました。コロナ感染予防に細心の注意を払い、ローラー活動を地道に展開したことで、新しいお客様との取引も広げることができました。現在、11月6日(月)の新築移転オープンに向け着々と準備を進めている五日市支店をはじめ、来年以降も府中支店、薬研堀支店、鷹の橋支店、南支店、古江支店の移転を計画しています。また、オープン1周年を迎えた己斐支店、まもなく周年を迎える駅前支店、広支店もオープン時の勢いを持続し着実に業績を伸ばしています。今後も開店、周年運動を新規開拓とともに、お客様との信頼関係をより深める好機ととらえ、多くのお客様に喜んでいただけるよう利便性向上に努めます。また、移転オープンに向けたローラー活動は、人材育成の一環にもなっています。お客様訪問は営業の基本。現場で得られる経験に勝るものはありません。支店長をはじめ各職員がこれまで培ったノウハウを部下や後輩に伝えていきながら、現場主義の営業活動を継承していくことが大切です。そのためには、常日頃から気配りとコミュニケーションを心がけ、連携をより一層積極的に図っていく必要があると考えます。当組合がこれからも地域のお客さまにとってなくてはならない存在となるために、若手職員を中心とした人材育成に力を入れていきます。



新五日市支店の外観



ローラー活動

継続なしで未来なし。着実な歩みが、信頼を生む。

◆今後の目標を教えてください。

当組合は、本業特化の現場主義経営を一貫して継続し、経営基盤の拡充を進めてきました。長く続いたコロナ禍をはじめ金融機関にとって厳しい状況が続くなか、当組合が成長し続けているのは、投資信託や生命保険などのフィービジネスには目もくれず、預金と貸出金の本来業務を貫き、足を使った営業を愚直に行ってきたからです。当組合の職員ほど地元の中小零細企業に顔を出している金融機関はないと考えます。そうした着実な歩みがお客様の安心につながり、活性化を生み出しています。このビジネススタイルは、これからも変わることはありません。今年のスローガンは、「継続なしで未来なし」。これまでの地道な営業活動を継続し、お客様との信頼をコツコツと築いていくことで、明るい未来も拓けてくると考えます。目標としている預金、貸出金残高1兆円も視野に入ってきました。これからも、お客様とともに成長を続け、地域の発展に貢献できるよう、役職員一丸となって一歩一歩着実に歩んでまいります。



新府中支店の完成予想図

〈格付「A+」に引き上げ〉

当組合は、令和5年5月に格付機関である株式会社日本格付研究所(JCR)から
長期発行体格付を継続取得し、「A」(シングルAフラット)から
1つ上の「A+」(シングルAプラス)に引き上げとなりました。

1 格付機関

株式会社日本格付研究所(JCR)

2 格付対象

長期発行体格付

※長期発行体格付とは、債務者(発行体)の債務全体を包括的に捉え、その債務履行能力を評価したものです。

3 格付

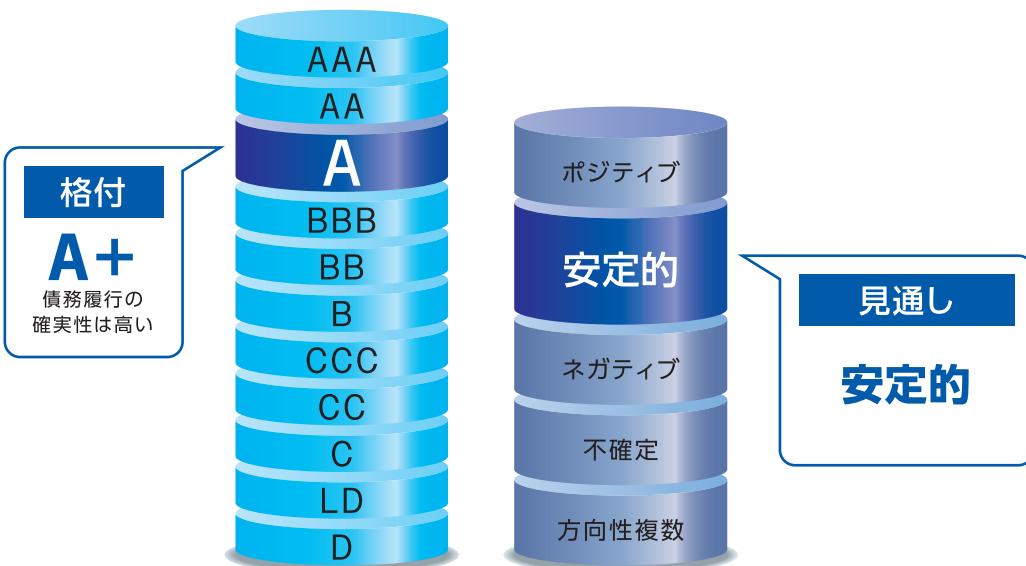
A+(シングルAプラス) 見通し「安定的」

※A(シングルA)は、株式会社日本格付研究所の11段階の格付等級の上から3番目にあたります。

※格付の見通しは、長期発行体格付が1~2年の間にどの方向に動き得るかを5つに区分して示すものです。

4 取得の目的

外部からの客観的な評価である格付を取得し、お客さまや組合員の皆さんにディスカローズすることで、透明性をもった経営を進め、財務内容の健全性をより理解していただき、信頼性を高めることを目的としています。



参考:JCR長期発行体格付の定義

AAA 債務履行の確実性が最も高い。

AA 債務履行の確実性は非常に高い。

A 債務履行の確実性は高い。

BBB 債務履行の確実性は認められるが、上位等級に比べて、将来、債務履行の確実性が低下する可能性がある。

BB 債務履行に当面問題はないが、将来まで確実であるとは言えない。

B 債務履行の確実性に乏しく、懸念される要素がある。

CCC 現在においても不安な要素があり、債務不履行に陥る危険性がある。

CC 債務不履行に陥る危険性が高い。

C 債務不履行に陥る危険性が極めて高い。

LD 一部の債務について約定どおりの債務履行を行っていないが、他の債務については約定どおりの債務履行を行っているとJCRが判断している。

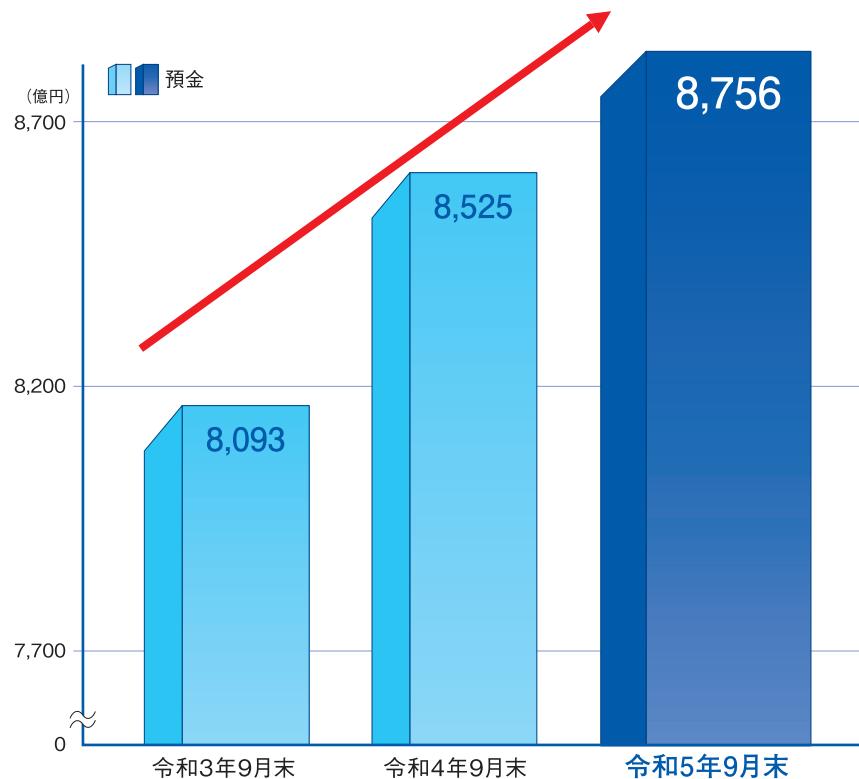
D 実質的にすべての金融債務が債務不履行に陥っているとJCRが判断している。

※AAからBまでの格付記号には同一等級内の相対的位置を示すものとして、+(プラス)もしくは-(マイナス)の符号による区分があります。

令和5年度上半期の業績(その1)

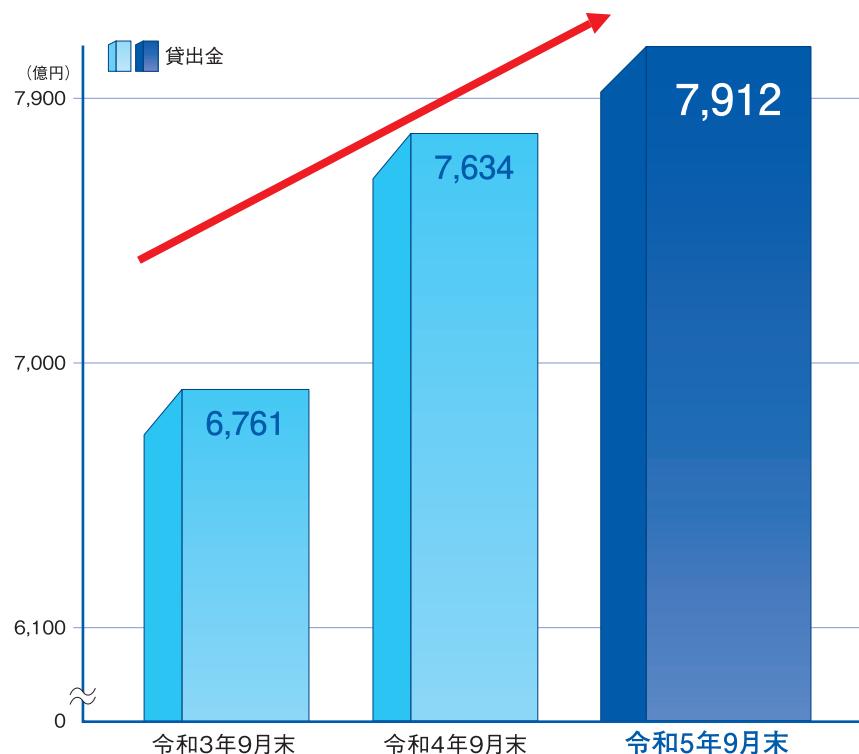
▷ 預金は8,700億円を突破

最高100万円が当たる懸賞金付き定期預金「ハッピードリーム定期」が好調に推移したことや、海田支店の新築移転オープン、己斐支店の周年運動など地域に密着したきめ細かい営業活動を展開しました。その結果、預金残高は前年同月比231億円増加し8,756億円となりました。



▷ 貸出金は7,900億円を突破

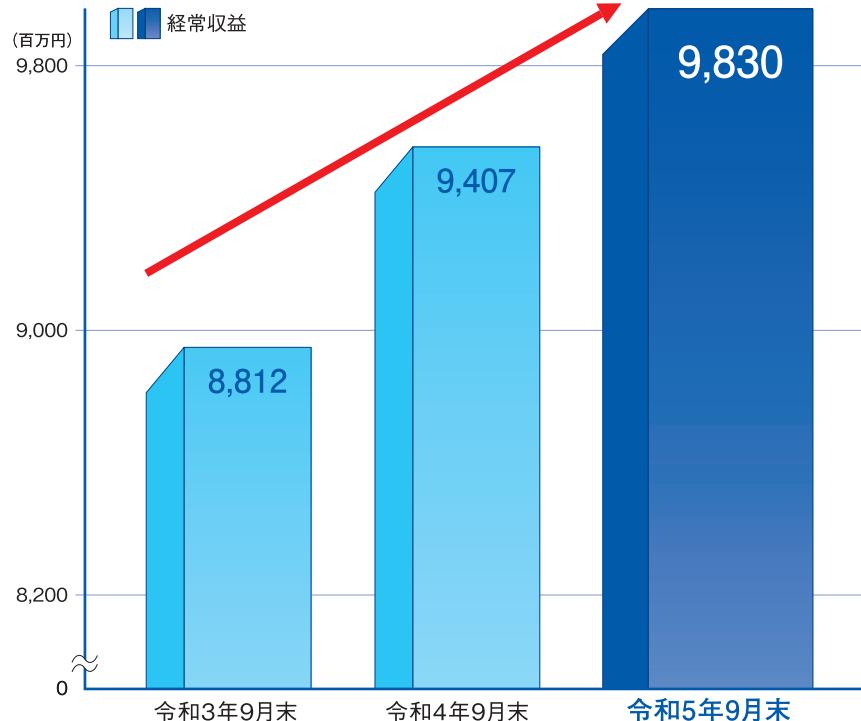
地域金融機関としてお客様のご要望にお応えし、必要な資金をタイムリーにご利用いただいたことで、事業性融資が大きく伸びました。移転オープンや周年運動は、新たな融資先との取引にもつながっています。また、住宅ローンや個人ローンも幅広くご利用いただきました。その結果、貸出金残高は前年同月比278億円増加し7,912億円となりました。



▷ 経常収益は20期連続の増収、過去最高を更新

本来業務に特化したシンプルな経営方針により、貸出金残高は7,900億円を超え、大きく伸びました。その結果、貸出金利息の増収により金融機関の営業活動による収益を表す経常収益は、前年同月比4億23百万円増加し98億30百万円となり過去最高を更新しました。

この指標は、一般企業の売上高に相当します。

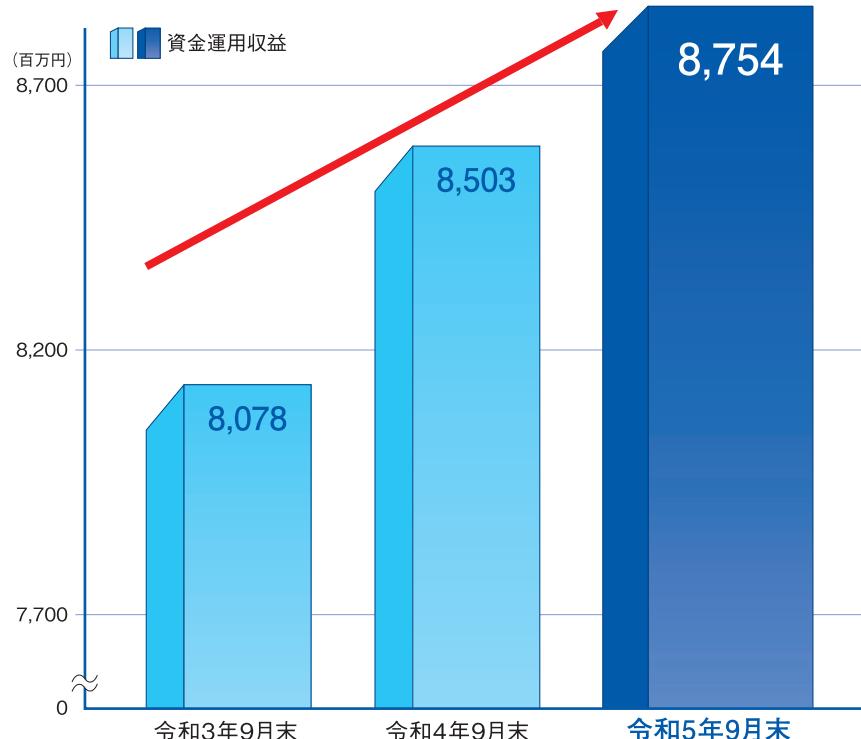


▷ 資金運用収益は20期連続の増収

貸出金の増加による貸出金利息の増収を主因とし、資金運用収益は前年同月比2億51百万円増加し87億54百万円となりました。

資金運用収益は預金等により調達した資金の運用から得られる収益を示すものです。

資金運用収益=
貸出金利息+預け金利息+
有価証券利息配当金+
その他の受入利息

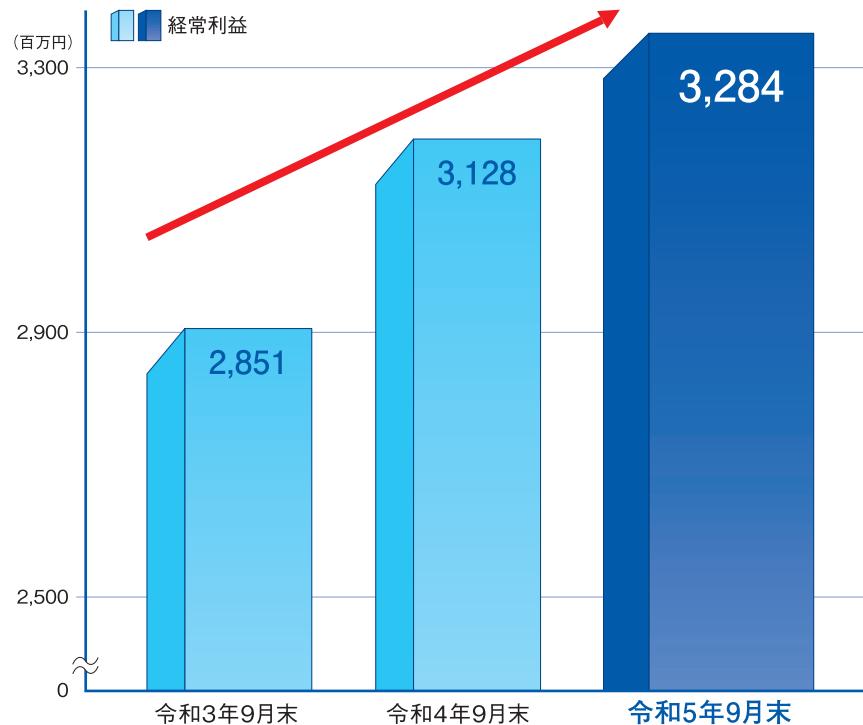


令和5年度上半期の業績(その2)

▷ 経常利益は過去最高を更新

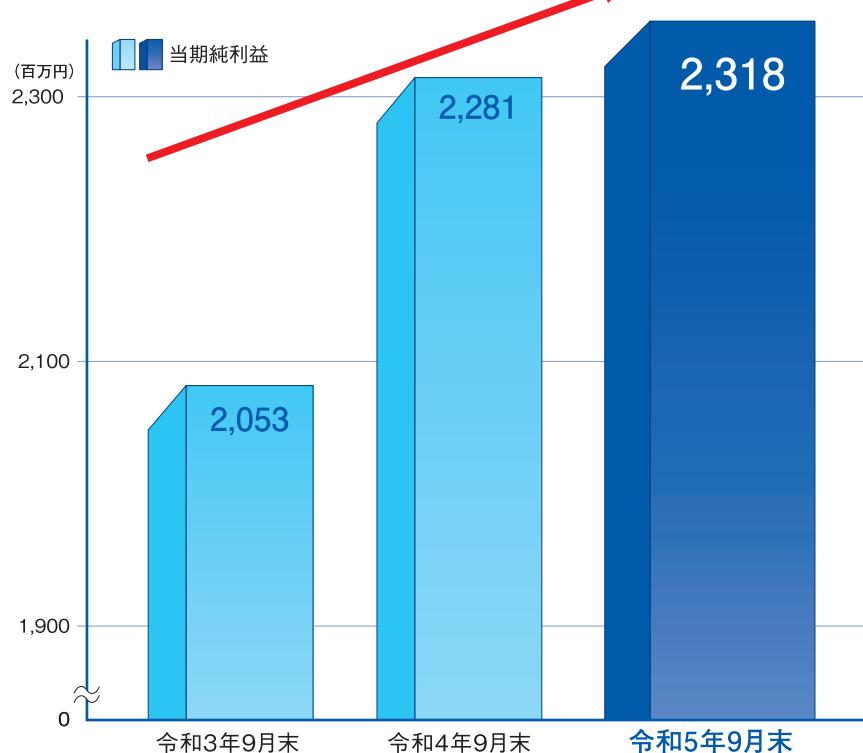
貸出金利息を中心とした資金運用収益の増加などにより、経常利益は前年同月比1億56百万円増加し32億84百万円となり過去最高を更新しました。外部要因に影響されない強固な収益基盤を構築することで収益は毎期着実に増加しています。

経常利益 =
経常収益 - 経常費用



▷ 当期純利益は過去最高を更新

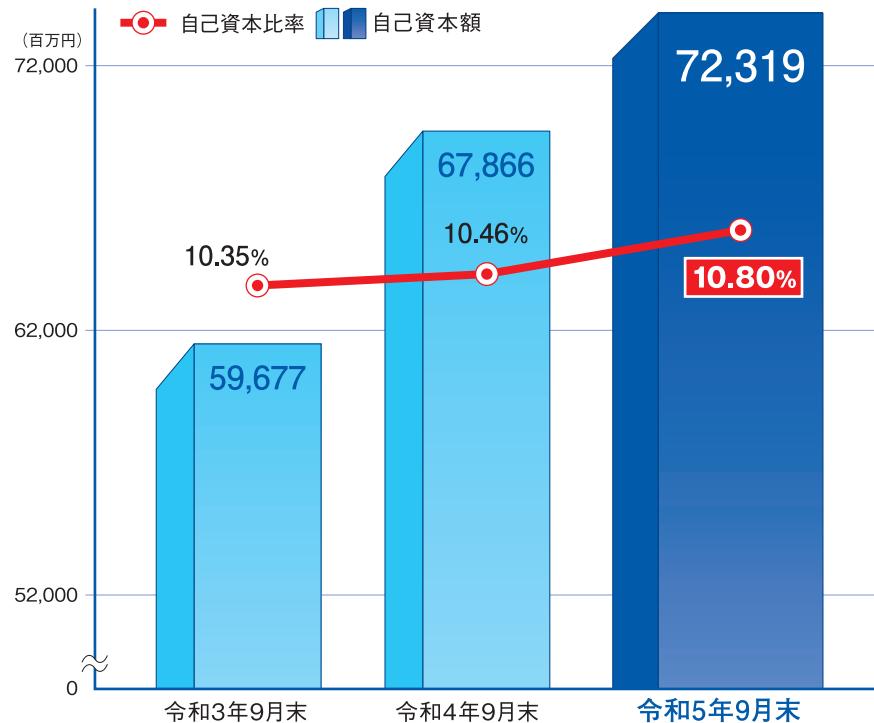
本業特化のブレない経営を継続し、お客さまの資金需要に積極的にお応えしたことで貸出金が増加し、貸出金利息が着実に増収となりました。その結果、当期純利益は前年同月比37百万円増益し23億18百万円となり過去最高を更新しました。



▷ 自己資本比率は高い健全性を確保

高い収益性を背景として内部留保を厚くし、自己資本の充実をはかった結果、自己資本額は、前年同月比44億53百万円増加し723億19百万円となりました。

自己資本比率は10.80%と高い健全性を持続しています。



▷ 自己資本比率の見方



自己資本比率は、貸出金や有価証券等のリスク資産（リスク・アセット等）に対する出資金や利益剰余金等の自己資本の占める割合を示す比率で、金融機関の健全性・安全性を計る重要な指標です。国内のみで業務を行う金融機関は4%以上の水準維持が求められていますが、当組合は国際統一基準である8%をも大幅に上回る十分な水準となっています。

●自己資本比率の算式
$$\frac{\text{自己資本額}}{\text{リスク・アセット等}} \geq 4\%$$

令和5年度上半期の業績(その3)

▷ 不良債権比率は極めて低い水準で推移

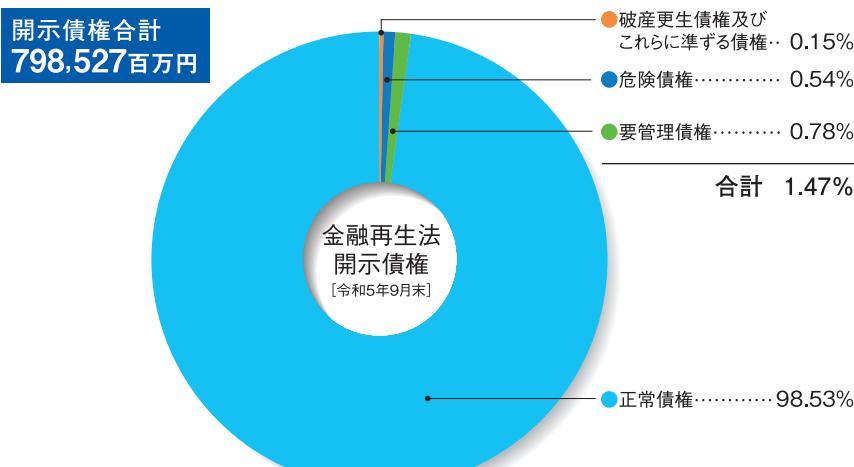
資産の健全性を一層推し進め
るため、融資延滞への迅速な
対応をはかりながら不良債権
のオフバランスを実施した結
果、不良債権額は117億26
百万円となりました。

金融再生法開示債権に基づく
不良債権比率は1.47%となり、
全国の金融機関のなかで
も極めて低い水準で推移して
います。

部分直接償却は実施していません。



▷ 金融再生法開示債権構成比



当組合は
部分直接償却を
実施していません。

部分直接償却とは、資産の自己査定により回収不能または無価値と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の評価額および保証等により回収が可能と認められる額を控除した残高を回収不能見込額として、債権額から直接償却することです。

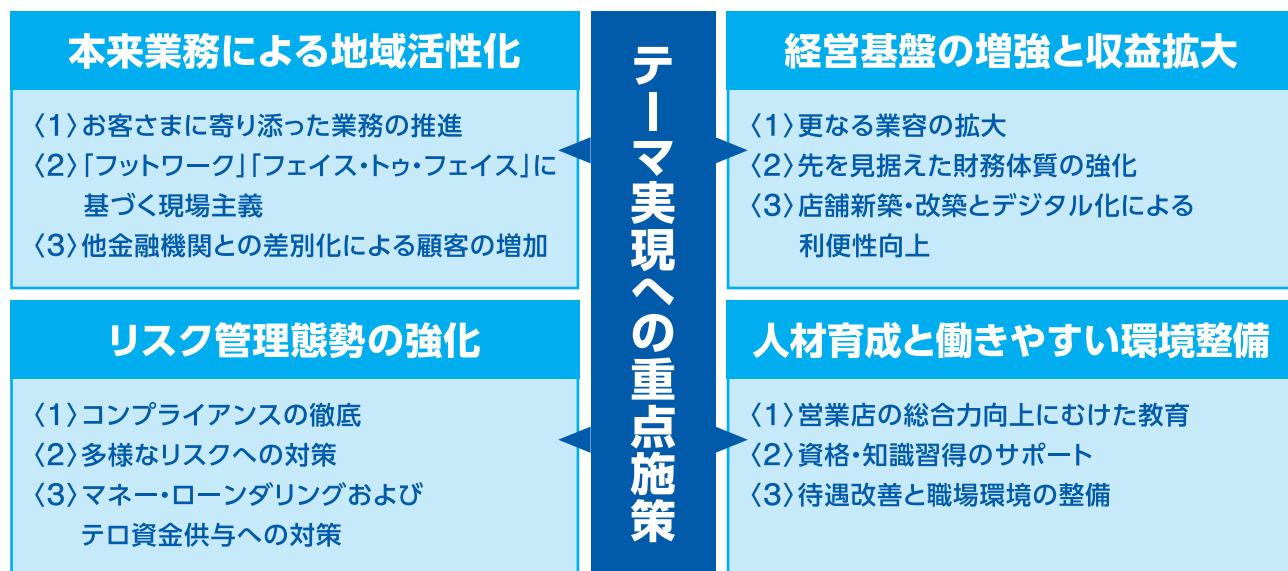
第12次中期3か年経営計画(令和4年度～令和6年度)

当組合は、令和4年度を初年度とする、第12次中期3か年経営計画「継続を力に未来へはばたく」を進めています。1年目の実績を検証するとともに、これまで積み重ねてきた堅実・健全でブレない経営を継続し、今年度も本計画で掲げた諸施策を着実に実行し、地域の発展とお客様の信頼に応える存在価値の高い金融機関を目指してまいります。

■ テーマ

「これまで培ってきた本業特化と現場主義に一層磨きをかけ、
地方創生の一助を担う金融機関となる」

■ 具体的推進方針



■ 主な数値目標

■ 業 容

	令和4年3月実績	令和5年3月実績	令和7年3月目標
預 金 残 高	8,027億円	8,416億円	↗ 9,400億円
貸 出 金 残 高	7,043億円	7,798億円	↗ 8,500億円

■ 収 益

	令和4年3月実績	令和5年3月実績	令和7年3月目標
コア業務純益	110億円	119億円	↗ 125億円
当期純利益	45億円	46億円	↗ 52億円
ROA(総資産利益率)	1.06%	1.15%	↗ 1.15%
OHR(経費率)	32.69%	31.59%	↗ 31.59%

■ 健全性

	令和4年3月実績	令和5年3月実績	令和7年3月目標
自己資本比率	10.07%	10.38%	↗ 10.55%
不良債権比率	1.73%	1.55%	↗ 1.55%

主要な経営諸表

■貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	資 産 の 部		科 目	負 債 及 び 純 資 産 の 部	
	令和4年9月期	令和5年9月期		令和4年9月期	令和5年9月期
(資 産 の 部)			(負 債 の 部)		
現 金	2,854	2,969	預 金 積 金	852,534	875,660
預 け 金	187,050	112,567	譲 渡 性 預 金	5,000	4,000
有 価 証 券	66,670	65,814	借 用 金	97,700	24,500
貸 出 金	763,477	791,230	そ の 他 負 債	2,805	3,157
そ の 他 資 産	3,595	4,288	代 理 業 務 勘 定	0	-
有形固定資産	9,094	10,041	賞 与 引 当 金	272	246
無形固定資産	90	141	退職給付引当金	193	250
繰延税金資産	1,740	832	役員退職慰労引当金	281	309
債務保証見返	617	6,843	睡眠預金払戻損失引当金	8	8
貸 倒 引 当 金	△9,862	△8,707	偶発損失引当金	84	66
(うち個別貸倒引当金)	(△4,605)	(△2,915)	再評価に係る繰延税金負債	804	804
			債 务 保 証	617	6,843
			負 債 の 部 合 計	960,302	915,845
			(純 資 産 の 部)		
			出 資 金	23,494	23,429
			資 本 剰 余 金	83	83
			利 益 剰 余 金	38,971	42,996
			組合員勘定合計	62,548	66,509
			その他有価証券評価差額金	617	1,805
			土地再評価差額金	1,860	1,860
			評価・換算差額等合計	2,478	3,665
			純資産の部合計	65,027	70,175
資 産 の 部 合 計	1,025,329	986,021	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	1,025,329	986,021

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。表示における「0」は表示単位未満の残高があることを表し、「-」は残高がまったくないことを表しています。

■損益計算書

(単位:百万円)

科 目	令和4年9月期	令和5年9月期	科 目	令和4年9月期	令和5年9月期
経 常 収 益	9,407	9,830	経 常 利 益	3,128	3,284
資金運用収益	8,503	8,754	特 別 利 益	27	-
(うち貸出金利息)	(7,869)	(8,228)	特 別 損 失	13	3
役務取引等収益	896	567	税引前当期純利益	3,142	3,281
その他業務収益	7	11	法人税、住民税及び事業税	844	989
経 常 費 用	6,279	6,545	法人税等調整額	17	△27
資金調達費用	386	393	法 人 税 等 合 計	861	962
(うち預金利息)	(381)	(387)	当 期 純 利 益	2,281	2,318
役務取引等費用	224	230	繰越金(当期首残高)	47	58
その他業務費用	0	2	当 期 末 処 分 剰 余 金	2,441	2,376
経 費	2,683	2,839			
その他の経常費用	2,983	3,079			

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。

表示における「0」は表示単位未満の残高があることを表し、「-」は残高がまったくないことを表しています。

■自己資本の構成に関する事項

(単位:百万円)

	令和4年9月期	令和5年9月期
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る組合員勘定の額	62,435	66,509
うち 出資金及び資本剰余金の額	23,577	23,512
うち 利益剰余金の額	38,858	42,996
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	5,256	5,792
うち 一般貸倒引当金コア資本算入額	5,256	5,792
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45%に相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	239	119
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	67,932	72,421
無形固定資産(モーゲージ・サービス・ライツに係るもの)の額の合計額	65	102
うち のれん及びモーゲージ・サービス・ライツに係るもの以外の額	65	102
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	65	102
自己資本の額 (ハ)=(イ)-(ロ)	67,866	72,319
信用リスク・アセットの額の合計額	618,247	637,401
資産(オン・バランス)項目	616,123	630,933
オフ・バランス等取引項目	2,124	6,468
オペレーション・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	30,377	31,812
リスク・アセット等の額の合計額 (二)	648,625	669,214
自己資本比率 (ハ)/(二)	10.46%	10.80%

(注)1.記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。

2.自己資本比率の算出方法を定めた「協同組合による金融事業に関する法律第6条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用協同組合及び信用協同組合連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第22号)」に係る算式に基づき算出しております。なお、当組合は国内基準を採用しています。

■金融再生法開示債権等の保全・引当状況

(単位:百万円)

	年 度	債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D)=(B)+(C)	保全率(%) (D) / (A)	貸倒引当率(%) (C) / (A-B)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	令和4年9月期	1,391	469	922	1,391	100.00%	100.00%
	令和5年9月期	1,170	455	715	1,170	100.00%	100.00%
危険債権	令和4年9月期	6,149	2,444	3,683	6,127	99.64%	99.41%
	令和5年9月期	4,316	2,115	2,201	4,316	100.00%	100.00%
要管理債権	令和4年9月期	6,262	1,354	1,350	2,704	43.18%	27.51%
	令和5年9月期	6,240	1,149	1,411	2,560	41.02%	27.71%
三ヶ月以上延滞債権	令和4年9月期	71	0	15	15	21.56%	21.56%
	令和5年9月期	275	168	62	230	83.65%	58.03%
貸出条件緩和債権	令和4年9月期	6,191	1,354	1,335	2,689	43.43%	27.59%
	令和5年9月期	5,965	981	1,348	2,329	39.06%	27.06%
不良債権計	令和4年9月期	13,802	4,267	5,956	10,222	74.06%	62.46%
	令和5年9月期	11,726	3,719	4,326	8,046	68.62%	54.04%
正常債権	令和4年9月期	750,645					
	令和5年9月期	786,801					
合 計	令和4年9月期	764,447					
	令和5年9月期	798,527					

(注)上記の数値は、中間自己査定の実施によるもので、記載金額は単位未満を四捨五入して表示しています。
当組合は部分直接償却を実施していません。

■有価証券の評価

(単位:百万円)

	令和4年9月期	令和5年9月期
取得価格	65,815	63,318
時価	65,549	63,177
評価損益	△265	△140

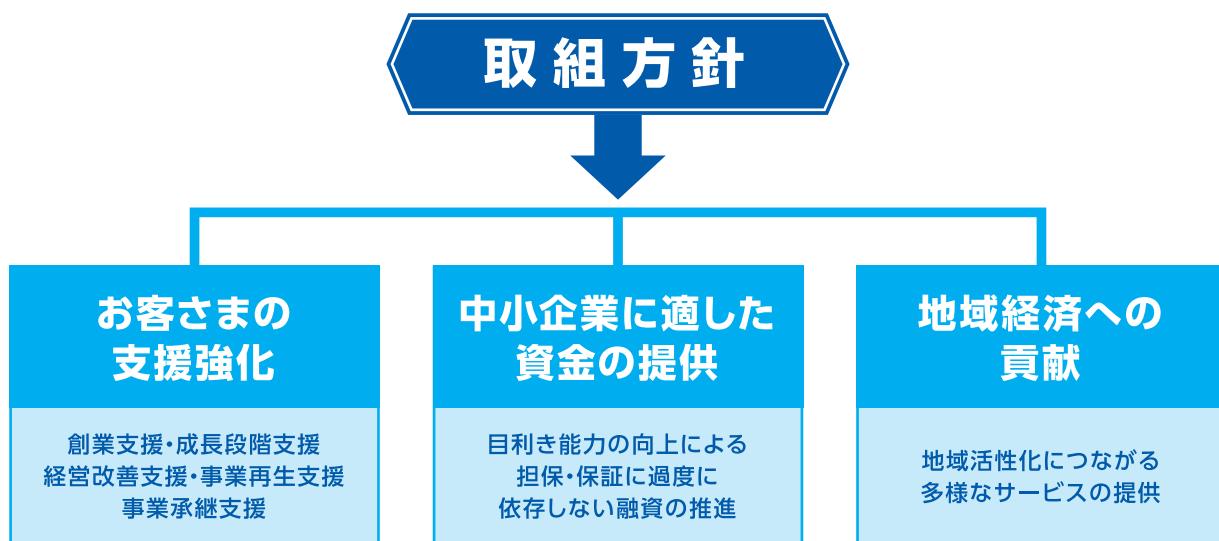
■金利リスクに関する事項

(単位:百万円)

銀行勘定の金利リスク(通称:IRRBB)	令和4年9月期	令和5年9月期
△EVE(経済価値の変動)	28,993	21,098
△NII(期間収益の変動)	4,644	4,317

地域密着型金融の取り組み

当組合はお客さまとのフェイス・トゥ・フェイスを重視し、財務諸表等に表れない経営者の人柄、技術力、販売力等、中小零細企業の経営実態把握に努めています。こうした活動を通じ、本部と営業店が一体となってお客さまの経営支援に取り組んでいます。



■ 経営支援

コンサルティング機能の発揮が求められる中、定期的かつ継続した訪問活動を通じてお取引先の経営実態を把握し、経営課題等の相談に親身になって対応しています。また、「経営革新等支援機関」(認定支援機関)として、中小企業診断士の指導の下でお取引先の経営改善計画書の作成支援に取り組むとともに、広島県中小企業活性化協議会や他の経営革新等支援機関(税理士、経営コンサルタント等)といった外部専門家機関とも連携して、事業再生に取り組んでいます。

■ 外部機関等との連携

広島県内のベンチャー起業家の育成と地域経済の健全な発展に寄与する「公益財団法人ひろしまベンチャー育成基金」に役員と審査員を派遣し、助成事業・交流事業・啓発事業に参画しています。また、「ひろしま中小企業支援ネット」「地域建設産業活性化支援事業」「地域プラットフォーム」に加盟。さらに「経営革新等支援機関」の認定を取得し、「広島県中小企業活性化協議会」や「広島県よろず支援拠点」、税理士や経営コンサルタントといった他の経営革新等支援機関との連携をはかっています。また、一般社団法人中国地域ニュービジネス協議会に加入し、創業・新分野進出企業の支援強化をはかるとともに、日本政策金融公庫、TKC中国会とも覚書を交わすなど経営改善サポートの強化に努めています。

■ 目利き能力の向上・人材育成

当組合は中小零細企業の技術力や販売力、また将来性等を的確に評価できる能力を向上させるため、目利きのできる人材の育成に積極的に取り組んでいます。その一環として、中国ブロック信用組合協議会等主催の研修に計画的に職員を参加させています。

また、毎月1回の融資勉強会や各種の勉強会を設け、職員のスキルアップをはかっています。

- 融資査定診断士育成研修
- 企業支援ランクアップ研修
- 渉外・融資推進研修
- 目利き・事業性評価研修
- 企業再生支援研修 など



■顧客ニーズを踏まえた融資商品・目的別ローンの提供

担保・保証に過度に依存しない融資商品である「スーパービジネスローン」「ゆとりカードローン」「ドリームローン」「地域創生支援ローン」「ビジネスカードローン」、創業・新事業を支援する「創業支援ローン」、中小企業金融円滑化法終了後の事業活性化を支援する「事業活性化支援ローン」などを取扱っています。

また、新事業の支援として「太陽光発電関連融資」「アグリ・農林事業者向け融資」「高齢者向け賃貸住宅・介護（医療）設備資金融資」を取り扱い、さらに、ABL（動産・売掛金担保融資）の活用を行っています。

■中小企業の経営の改善および地域の活性化のための取り組み状況

当組合では、事業資金や住宅ローンをご利用いただいているお客さまからの、貸付条件の見直しや資金需要のご要望に、引き続ききめ細やかに対応しています。また、金融機関としてコンサルティング機能を一層発揮できるよう定期的かつ継続した訪問等により、お客さまとの親密な関係を築くこと为重点を置き活動しています。こうした活動を通じてお客さまの経営実態を把握し、経営課題等に親身になってお応えできるよう取り組んでいます。

ビジネスマッチングでは「しんくみ食のビジネスマッチング展」（東京都）や「しんくみビジネスマッチング」（岡山県）などを提案し、出会いと商談の機会を提供しています。

今後もフェイス・トゥ・フェイスを重視し、コンサルティング機能の発揮と、タイムリーな資金提供により、地域の活性化に取り組みます。



■アフターコロナでの取り組み状況

アフターコロナとなり、イベント復活などの新しい動きが始まりましたが、中小企業には厳しい状況が続いています。当組合では、既存融資の貸付条件の変更にもきめ細かく対応し、資金繰り支援では広島県信用保証協会の制度融資を利用を積極的に提案しています。

■信用保証協会融資残高の推移

(単位:百万円)

	令和3年 3月末	令和4年 3月末	令和5年 3月末	令和5年 9月末
信用保証協会の保証残高	93,086	100,393	105,201	111,369
毎期の増減	61,737	7,307	4,808	6,168(半期)

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

地域を応援する取り組み(その1)

■海田支店の新築移転オープン

海田支店が令和5年7月10日(月)に新築移転オープンしました。本店ビルに合わせたカーテンウォールの外観の2階建で、全自動貸金庫を新設し、ATMは3台設置しています。開店の4か月前から僚店職員の応援を加え、コロナ禍の中、感染リスクに配慮しながら地道な個別訪問を繰り返すローラー活動とPR活動を徹底したことにより、当日は多くのお客さまをお迎えすることができました。

建物はJR山陽本線よりも北側にあり、10台分の駐車スペースを設けたことから以前とは比較にならない便利な店舗となりました。周辺にはJR海田市駅を中心とした商業地域とたくさんの住宅があり、多くの人が生活を営んでいます。このオープンを機に、より一層地元に根を張り、地域に貢献していきます。

来期は府中支店、薬研堀支店、それ以降も鷺の橋支店、南支店、古江支店とオープンラッシュが続きます。これらの移転オープンを基盤構築の好機とし、地域に役立つ金融サービスの提供に努めています。



■五日市支店新築移転オープンの活動

五日市支店は、令和5年11月6日(月)の新築移転オープンに向け、全役職員によるローラー活動を実施するなど準備を着々と進めています。新店舗は現五日市支店の道路向かい側に面しています。建物は駅前支店で採用したピロティ形式の3階建で、外観は本店ビルと合わせています。床面積は駅前支店より一回り大きくなります。1階は駐車スペース、全自動貸金庫、キャッシングコーナーで、貸金庫は105マス、ATMは3台設置します。2階が営業フロア、3階が会議室フロアとなり現店舗と比べると格段の利便性向上となります。海田支店からのバトンを引き継ぎ、もっと身近な店舗になります。営業フロアにはエレベーターをご利用ください。皆さまのご来店を心よりお待ちしています。



■新府中支店の地鎮祭

令和6年6月に新築移転オープンを予定する府中支店の地鎮祭が、令和5年5月10日(水)に執り行われました。新店舗は現店舗と同じ通りに面し、北へ約100m離れた場所にあります。建物は本店ビル外観と合わせた2階建で、1階にロビー、営業室、応接室、ATM3台、全自動貸金庫などを設置、2階は会議室や職員用食堂となります。現店舗より広くなる駐車場、営業フロアなど利便性が格段に向上します。これから全役職員による移転オープンに向けたローラー活動を実施していく予定です。これを機に、より一層地域に貢献していきます。



地域を応援する取り組み(その2)

■己斐支店の新築移転オープン1周年

己斐支店が令和5年6月20日(火)、1周年を迎えました。本店ビルに合わせたカーテンウォールの外観と17台分の広い駐車場が好評で、オープン後も店頭はにぎわい、ATM利用数も増えています。周年を機にさらなる地域密着をはかるため、1周年の大型シールを掲げ、僚店の応援を加えてローラー活動を行いました。当日は1年前のオープン当日を思わせる盛況となり、駐車場側の入口が混雑するほどでした。記念粗品の「フルーティーデザートの詰め合わせ」は、夏本番を迎える時期だったこともあり大好評でした。これからも新築オープンや周年を契機に、さらに地域金融機関として地域の皆さまのご要望にお応えしていきます。



■ふれあい悠♡遊旅行

アフターコロナとなり旅への関心が高まる中、ゆったりとした国内旅行を楽しんでいただく「第2回ふれあい悠♡遊旅行」を令和5年9月に2泊3日の日程で実施しました。旅先は第1回ふれあい悠♡遊旅行(平成26年11月実施)で訪れた福島県。那須高原、磐梯高原などの大自然にふれ、いわき湯本温泉ではポリネシアン・グランドステージを観賞し、東日本大震災からの復興状況も見学しました。

いわき市の被災を伝える「いわき震災伝承みらい館」では、いわき信用組合の歓迎を受け、江尻理事長、本多理事長から直に被災状況を教えていただき、この旅行の大きな特徴となりました。参加者からは「信用組合さんは地域別に分かれた組織と思っていたが、強い連携があることが今回わかりました」のコメントや次の旅行企画を問う声をいただきました。



■ スポンサーイベント開催

今季からコロナ前のように声を出して応援できるようになったマツダ スタジアムにて、11回目となるスポンサーイベントを開催しました。このイベントは地域の皆さまに日頃の感謝を込めた催しとして行っており、今回も入場券で応援うちわを配布し、役職員とその家族などを招待しました。

試合は、女性職員2名による花束贈呈、山本理事長の始球式でプレイボール。初回に菊池選手の先頭打者本塁打で先制し、5回に待望の追加点を上げ、カープが同一カードで3連勝しました。大入り満員のスタジアムで、声を合わせ一丸となって応援ができる喜びを実感する一日となりました。



■ プレミアム付商品券の取扱い

アフターコロナとなり各種イベントが再開され、旅行客も増えてきましたが、高止まりを続ける物価に企業も個人も苦しい対応を迫られています。そのような中、地元企業と地元住民を応援する竹原商工会議所のプレミアム付商品券が令和5年9月28日(木)より販売され好評です。当組合もこの事業に協賛し、竹原支店と莊野支店で換金業務を行っています。今後もこうした事業を積極的に応援し、地域経済の活性化に貢献していきます。



■ 産学連携への取り組み

大学教育を通じて、地域社会と中小零細企業の発展、人材育成に積極的に取り組んでいます。地域金融における信用組合の役割をテーマにする講義やインターンシップの受け入れのほか、企業説明会にOBである先輩職員を大学に派遣するなど、学生の就職活動にも協力しています。その一環として、令和5年5月24日(水)に広島経済大学で理事長が講義を行いました。この取り組みは、平成21年度から継続しており、今回で12回目となります。講義では、当組合の実績や本業特化の経営方針を説明したほか、中小零細企業にとって最後の砦である地域金融機関の存在意義を語り、現場を踏まえた金融マンの取り組み姿勢と信念を伝える貴重な機会となりました。



地域を応援する取り組み(その3)

■懸賞金付き定期預金「ハッピードリーム定期」

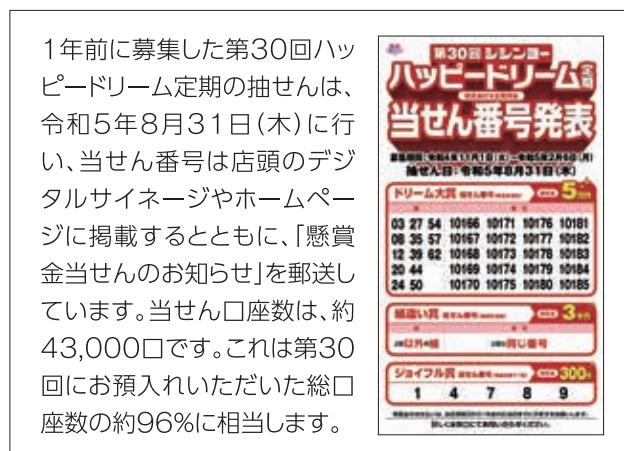
最高100万円が当たる懸賞金付き定期預金は、平成20年6月の第1回募集からご好評をいただき、令和5年11月から第32回の募集を開始します。

注目を集める懸賞金総額は、1億4,858万円、当せん本数は426,700本。そして、当せん確率は50.2%と、多くのお客さまに楽しんでいただける懸賞内容となっていきます。



■第32回ハッピードリーム定期の懸賞内容

ポイント	1口1,000万円でお預け入れいただくとジョイフル賞25本、600万円では同賞15本、200万円では同賞5本が当せんとなります。さらに、ドリーム大賞、組違い賞との重複当せんも期待できます。		
抽せん権	20万円ごとに1本の懸賞金抽せん権を付け、定期預金証書に組・番号を記載します。		
懸賞金の内訳 1ロット 100億円 (1ユニット) (20億円×5)	等賞と懸賞金	当せん本数 (1ロット当たり)	抽せん方法
	ドリーム大賞 50,000円	20本	1ロット50,000本から1つの当せん組と当せん番号を決め、昇順に20本連続した番号が全て懸賞金5万円の当せんとなります。 20本連續で当せんされた場合、1本5万円×20本で最高100万円が当たります。
	組違い賞 3,000円	80本	ドリーム大賞の当せん番号が組違いとなった場合、組違い賞の当せんとなります。
	ジョイフル賞 300円	25,000本	各組共通下1桁で5回抽せんし、ドリーム大賞および組違い賞と重複した場合は重複当せんとします。



■無料相談会の開催

「専門家の意見を聞いてみたい」「これで良いか、確認したい」「最近、気になることがある」などいろいろな相談に税と法律の専門家が対応する無料相談会を定期的に開催し、地域の皆さんにご利用いただいているいます。

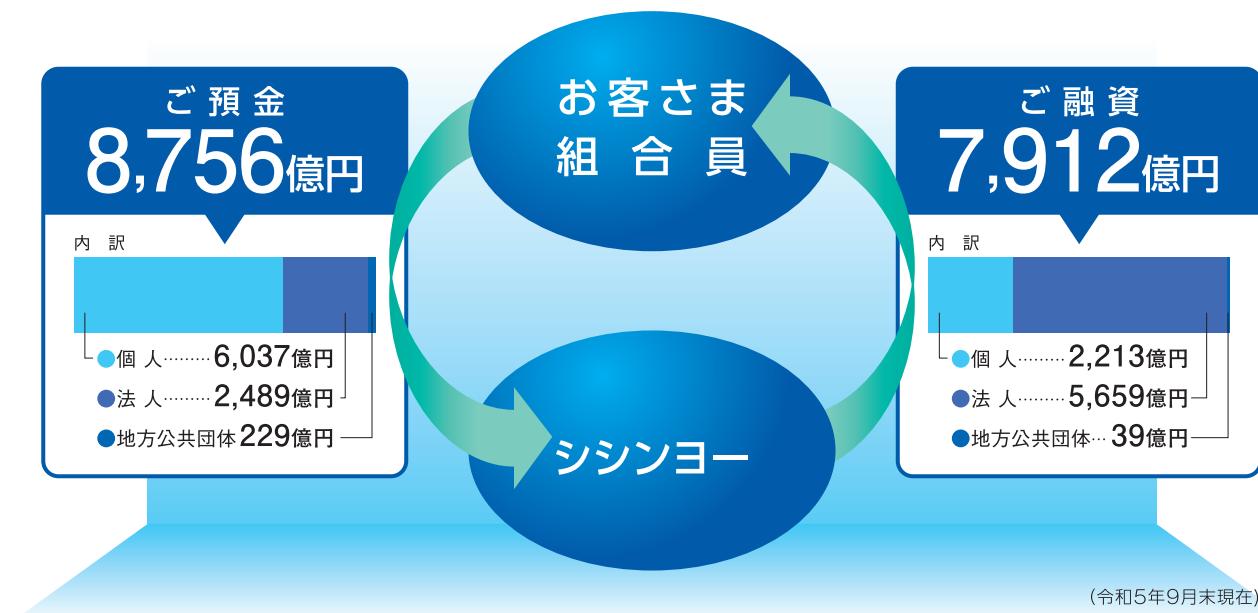


定期開催	日 時	税務相談……毎週月曜日	午前10時～午後3時
		法律相談……毎月第一火曜日	午後 1時～午後4時
	会 場	本店相談室	
	相 談 員	当組合の顧問税理士・顧問弁護士が担当します。	
	お申込み方法	予約制になりますので、お近くの営業店へお申込みください。	

■ 地域に密着した営業活動について

当組合は協同組合組織による相互扶助と地域密着を理念とした金融機関であり、皆さまよりお預かりしているご預金は地域の皆さまへの円滑な資金としてご利用いただいている。

「地元のお金は地元で活かす」をモットーに、まじめに愚直に、地域に密着した営業活動を展開しています。

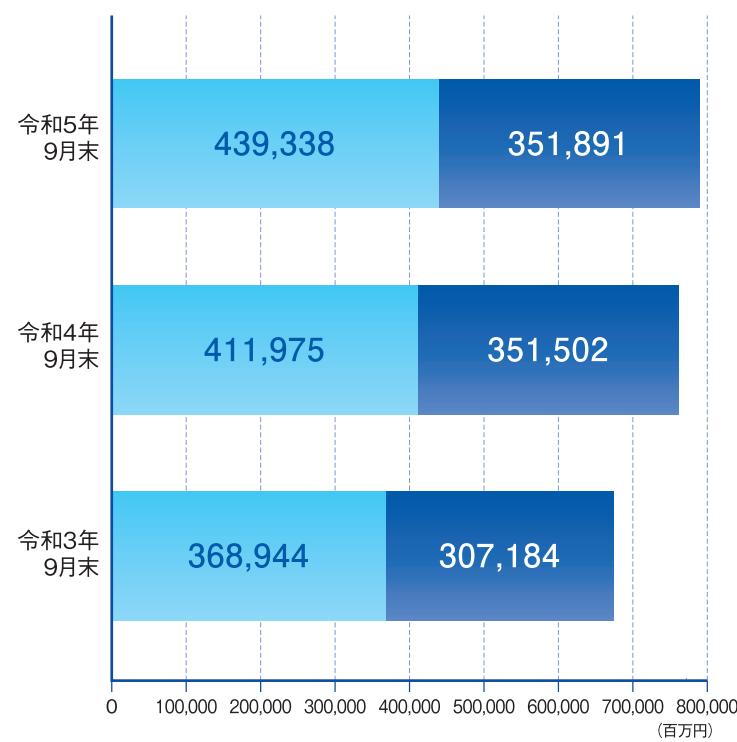


■ ご融資先について

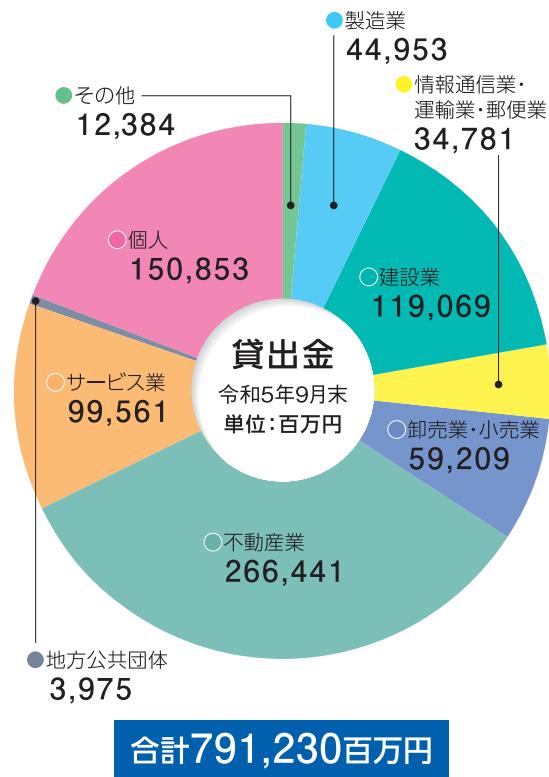
当組合は小口融資を推進し、資金使途別や業種別では次のようにご利用いただいている。

また、ご融資先のほとんどは3億円未満のご融資先となっています。

■ 資金使途別の貸出金構成



■ 業種別の貸出金構成



地域を応援する取り組み(その4)

■ Webで簡単 目的ローンの取扱い

パソコンやスマートフォンからスピード一発で申込みいただける手軽さが好評で多くの方にご利用いただいている。お申込みは24時間受付で、融資利率は保証審査により決定します。令和5年6月に目的ローンの“オールラウンド”ローンをリニューアルしました。資金使途がご自由(事業性資金は除きます)なフリーローン“ベストフィット”もWebで申込みいただけますので合わせてご利用ください。

これからもローン商品の充実に努めていきます。 <https://www.hiroshimashi.shinkumi.jp/>



“オールラウンド”ローンは目的に合わせてお申し込みください。

目的別のローン名称	目的(資金使途)	融資金額	融資期間	融資利率	
オートローン専用	車関係	最高1,000万円	最長15年	年1.65% 年2.0% 年2.6%の 3段階で審査	
教育ローン専用	教育関係				
リフォームローン専用	リフォーム関係		最長10年		
目的ローン専用	その他の目的				

※Web申込みは最高500万円となります。



■ Webで簡単 カードローンの取扱い

令和5年10月より、次の個人向けカードローンの取扱いを開始しました。カードローンは急な出費や小口の出費に対応でき、生活の安心につながりますので積極的にご提案しています。いざという時にお役立てください。

■ ゆうゆうカードローン

貸越極度額	30万円、50万円、100万円、200万円、300万円 プレミアム:600万円、700万円、800万円
約定利率	年8.0%、年11.0%、年13.0%の3段階で審査 プレミアム:年3.9%
資金使途	ご自由(事業性資金を除く)
ご利用方法	ATMや店頭でのお引き出し
ご返済方法	毎月10日、前月末貸越残高に応じて返済

※Web申込みは最高500万円となります。



■ 総合口座プラス(総合口座に当座貸越機能をセット)

貸越極度額	30万円、50万円、100万円
約定利率	年9.0%
資金使途	ご自由(事業性資金を除く)
ご利用方法	ATMや店頭でのお引き出し
ご返済方法	契約期間中は隨時返済 (利息は年2回の利息決算日に元加)

■ 住宅ローンの取り組み

セカンドハウスや店舗付き住宅など幅広く対応できる「住宅ローン“ワイド”」、長期固定金利の「フラット35」、万一の病気に備える3大疾病保障特約付団体信用生命保険やがん保険特約付団体信用生命保険の付保など、ローン商品の充実に努め、ご融資金額は最高1億円、ご融資期間は最長35年を50年に改定し、さらにワイドな枠組みでライフプランに即した最適なご提案を行っています。

また、物価高騰などの厳しい経済環境に配慮し、ご返済の猶予や見直しなどのご要望にも柔軟に対応しています。その結果、取扱残高は694億55百万円と地域の方にご利用いただいている。



■ しんくみいき献血運動

9月3日の「しんくみの日」にあわせた社会貢献活動として、献血運動を毎年実施しています。22回目となる令和5年度は9月4日(月)、シシンヨービル13階大会議室を会場に実施しました。近隣にお勤めの方にも声掛けを行い、本店ビル1階の受付カウンターにも催し案内を掲示しました。今回も業務担当者のマスク着用、採血ごとのベッド消毒、参加者同士の間隔を開けるなどの緩やかなコロナ感染対策を行いました。

当日は近隣の営業店からも職員が参加し、来場者69名のうち48名の方に献血をしていただきました。この22年間の実績は延べ参加者1,335名、献血者976名となりました。この献血から血液製剤が製造され、さまざまな治療に活用されています。血液は長期保存ができないため、常に献血活動が必要で、暑い時期の運動はとてもありがたいそうです。今後も社会、地域が求める活動に積極的に参加していきます。



■ しんくみの日週間の寄付金贈呈

9月3日を「しんくみの日」と定め、信用組合では各種の社会貢献活動を実施しています。その一環として令和5年8月30日(水)、社会福祉法人三矢会(さんしかし)太田川学園(広島市安佐南区)、社会福祉法人似島学園(広島市南区)に寄付金を贈呈しました。三矢会太田川学園は昭和43年に創立し、県内では有数の規模で運営されています。同学園ではアート活動が盛んで、「ハナサクモリ」というギャラリーを開設し、作品を展示しています。似島学園は広島湾に浮かぶ似島にて、昭和21年より児童福祉事業を営まれ、山麓に広がる300アールの広い敷地で子どもたちがのびのびと生活を送っています。これらの寄付が福祉活動の一助となることを願い、これからも地域社会に貢献していきます。

■ 社会福祉法人三矢会



■ 社会福祉法人似島学園



地域を応援する取り組み(その5)

■ ATM利用手数料のキャッシュバックの取扱い

公的年金を当組合で受給されているお客さまを対象に、ATM利用手数料を月3回まで無料とするキャッシュバックを実施しています。当組合のATMはもちろんのこと、セブン銀行、ゆうちょ銀行など他の金融機関のATMを利用した際にも適用し、3回までの利用手数料は翌月20日に使用口座に振り込みます。

曜日や時間を気にせず利用できると多くのお客さまに喜んでいただいています。

サービスの概要	毎月3回までATM利用手数料を累計し、同金額を翌月20日に使用口座に振り込みます。
対象ATM	当組合のATM セブン銀行、ゆうちょ銀行等他金融機関のATM
対象者	当組合で公的年金を受給されている方 国民年金、厚生年金、共済年金、議員共済年金など
対象口座	普通預金口座(総合口座、総合口座プラス、アップ30を含む) ※貯蓄預金、納税準備預金、定額返済のカードローン口座は対象外です。



■ キャッシュレス納付の取り組み

納税者の利便性向上と事務効率化をはかるためキャッシュレス納付の普及に取り組んでいます。窓口での納付では「キャッシュレス納付のご案内」を添えて、ダイレクト納付等の利用をご提案しています。また、令和5年6月に行われたキャッシュレス納付共同推進宣言式にも参加し、広島国税局や各税務署との連携強化をはかっています。

ダイレクト納付とは	国税電子申告・納税システム(e-Tax)で申告されている方が、ダイレクト納付の申込みをすることで、口座引き落しにより納付する方法です。源泉所得税など回数の多い納付には特におすすめです。 地方税ポータルシステム(eLTAX)による地方税納付、軽自動車にかかる自動車重量税納付も取扱いしています。
-----------	---



■ しんくみアプリ with CRECO

令和5年6月13日(火)、口座管理サービスとして「しんくみアプリ with CRECO」の取扱いを開始しました。普通預金キャッシュカードをお持ちの個人の方が対象となります。with CRECOはクレジットカードレコードが付いていることを表しており、これを含めると下表のように見たい明細が無料で確認できます。通帳記帳に行けない時にチェックできるのが大きなメリットとなっています。今後も、お客様の利便性向上につながるサービスを推進していきます。

■ サービス内容

1 普通預金の残高、
出入金明細

2 定期預金明細

3 クレジットカード
電子マネー利用明細

※1つのアプリで複数の通帳管理とクレジットカード管理ができます。

※インターネットバンキングサービス契約も不要なので、来店不要です。

※無料ですが、通信費用はかかります。



文化的・社会的貢献活動(その1)

■職場体験学習・インターンシップ

当組合は中学生・高校生を対象にした職場体験学習に協力しています。令和5年度は6月～7月に竹原支店・向洋支店の2店舗で実施し、合計3名を受け入れました。竹原支店では6月5日(月)より5日間、竹原市立竹原中学校の生徒1名を受け入れ、お札の数え方、入出金等の端末オペレーションなどの業務を体験していただきました。また、向洋支店では7月4日(火)より3日間、広島市立大州中学校の生徒2名を受け入れ、後方事務や窓口対応などの業務を体験していただきました。さらに、8月2日(水)から3日間、広島県立呉商業高等学校からのインターンシップ1名を安浦支店で受け入れ、後方事務や窓口対応などの業務を実習していただきました。

これからも学生のキャリア形成の視野を広げ、将来の進路選択に役立つ機会を提供していきます。



■模擬面接に竹原支店協力

令和5年9月8日(金)、竹原商工会議所(竹原市)が主催する模擬就職面接に協力し、竹原支店長が面接官を務めました。これは地元の高校生の活躍を地域で後押しする取り組みで、広島県立竹原高等学校3年生の7名が面接に臨みました。面接は1名を2名が対応する形で行われ、模擬面接後に感想やアドバイスなどをフィードバックし、質疑応答を行いました。面接官を担当した支店長は2名と面接し、「初対面の大人相手で緊張していたと思いますが、しっかり伝えようという意欲を十分に感じました。今日の経験を活かして就職試験に臨んでほしい」とコメントしています。高校生の就職希望者は少子化と進学希望者増加により減少傾向であるため、人手不足の地場企業は採用意欲が高まっています。

これからも地域を支える若い世代の育成に協力していきます。



■広陵高校の応援懸垂幕の掲示

第105回全国高校野球選手権大会で甲子園出場を決めた広陵高等学校(広島市安佐南区)を応援するため、安支店ではお祝いの懸垂幕を令和5年7月31日(月)に掲げ、地元の皆さんと一緒にエールを送りました。本大会での初戦は快勝。3回戦は手に汗握る延長戦となりました。4年ぶりの通常開催となった甲子園で、懸命に戦った球児たちに感動しました。

これからも皆さまとともに地域を盛り上げていきます。



文化的・社会的貢献活動(その2)

■ グラウンド・ゴルフ大会に向洋支店、東雲支店協力

令和5年6月12日(月)、向洋支店が主催する「グラウンド・ゴルフ大会」を東青崎公園(広島市南区)で開催しました。当日は6月にもかかわらず、真夏のような暑い日でした。合計96名が参加し、まだまだマスクを着用しているプレーヤーも多く、顔の約半分しか見ることができませんでしたが、真剣勝負の中にも笑いや喜び合う姿があり、近所に住む顔なじみの皆さんとスポーツを通して過ごす、楽しい一日となりました。

また、7月15日(土)には、東雲支店が協賛する「第10回ふれあいグラウンド・ゴルフ交歓大会」が東雲本町公園(広島市南区)で開催されました。当日は梅雨シーズンでありながらも、最後の入賞式の時にわか雨が降った程度で、曇り空のおかげで絶好のプレー日和となりました。支店からは支店長とともに職員2名が参加。地元の方々と談笑しながらプレーを楽しみました。

これらの大会の参加者には、取引先も多く、地域貢献はもちろん、フェイス・トゥ・フェイスの関係づくりにもなっています。これからも地域を応援する取り組みを積極的に行っていきます。



■ コイン通り秋夜市に五日市支店協力

造幣局に面した約1.5kmの通称コイン通り(広島市佐伯区五日市)で、令和5年9月16日(土)、「コイン通り秋夜市」が開催され、五日市支店の職員3名が協力しました。「ゆかたの着納めしん祭」と銘打っていることもあり、当日は浴衣姿の人たちで商店街はにぎわいました。

職員は公園で行われたイベントのくじ引き係を担当するなど、祭りの運営のお手伝いに汗を流しました。今後も、地元の皆さんと協力しながら、地域に貢献していきます。



■ 二百廿日豊年市民祭に廿日市支店協力

秋の始まりを告げる廿日市市の風物詩「二百廿日豊年市民祭」が、令和5年9月9日(土)に開催され、廿日市市中央市民センター及び周辺商店街は屋台がズラリと並び、多くの人にぎわいました。

廿日市支店は商店街角地の好立地にあり、祭りの日は金融機関の休業日。支店の駐車場を駐輪場として提供するとともに、支店職員は子どもたちに簡単なクイズを出し、答案を回収してお菓子をプレゼントするイベントをお手伝いし、にぎやかに楽しく交流しました。これからも地域を盛り上げる取り組みを実践していきます。



■ 江波漕伝馬に江波支店職員参加

厳島神社の「管絃祭」は毎年旧暦の6月17日に行われています。コロナの影響で4年ぶりに行われた令和5年8月3日(木)、御座船を曳航する江波町伝馬船に江波支店職員が乗船しました。櫂の漕ぎ方や盆踊りなど約1か月間の練習を経て迎える祭りの始まりは前日8月2日(水)の「川上り」から。午前5時30分、江波沖から出発し、本川を上ってお世話になった各所へ挨拶回り。そして次の日、本番の管絃祭へと。荘厳な雰囲気に包まれた中、早朝から夜中までの長い一日を過ごしました。最後は15日(火)、江波港での「火祭り」で終わりました。参加した職員は、「伝統芸能を通して、多くの人と息を合わせ一つのことをやり遂げるすばらしい経験をしました」とコメントしています。

市の重要無形文化財に指定され、また水産庁主催「未来に残したい漁業漁村の歴史文化財百選」に県内で唯一選ばれた「江波漕伝馬」。地域の伝統文化が末永く受け継がれていくよう、これからも応援していきます。



■ 夏を告げる新庄夜市に大朝支店協力

令和5年7月15日(土)、北広島町で恒例の「第40回新庄夜市」が開催され、大朝支店職員も参加し、祭りの盛り上げに協力しました。コロナ禍の影響で4年ぶりの開催となった今回も、新庄学園通り300mの区間に約50店の屋台が並び、特設ステージでは書道パフォーマンスや神楽のほか、北広島町のイメージキャラクター花田舞太郎も登場し、会場を沸かせました。

参加した2名の支店職員は、「コロナ禍を経て、大朝の町にこんなに人が集うことがうれしい」と町に活気が戻ってきたことを喜んでいました。大朝地区を代表するこの夏祭りは、地域の人の心をつなぐ大切なイベントです。これからも、地元に寄り添い、地域おこしに協力していきます。



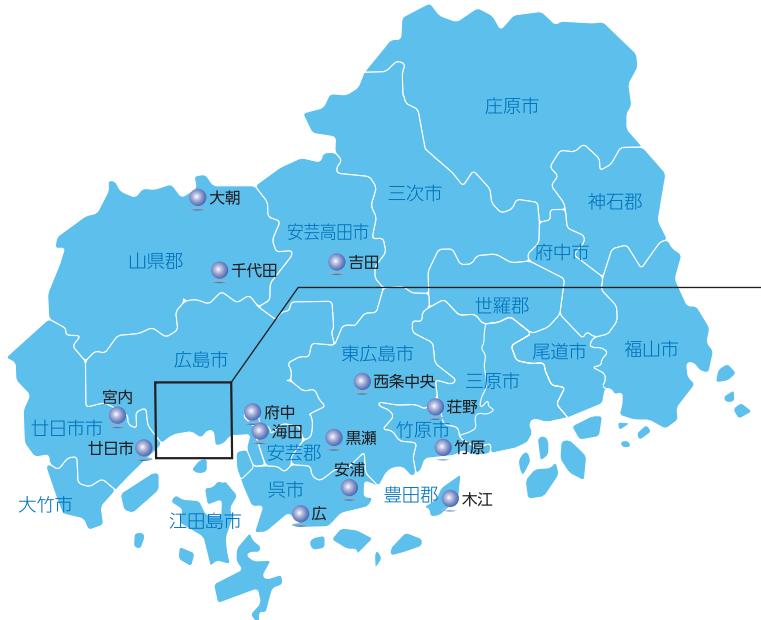
■ 稲生神社夏越祭に駅前支店協力

令和5年7月20日(木)・21日(金)、稲生神社(広島市南区)で夏越祭が行われ、駅前支店が協力しました。夏越祭は、今年たまたま穢れを祓い、残りの半年を無病息災で過ごせるようにお参りするお祭りです。コロナ禍により4年ぶりの開催となった今回も、稲生神社横の道路を歩行者専用道路とし、飲食、遊具、似顔絵コーナー等が設置され、多くの人でぎわいました。支店長を含め5名の職員が青いTシャツを着用し、2日間にわたって子どもたちのゲームの運営・管理をお手伝いしました。職員にとっても、地域に密着していることが実感できる一日となりました。今後も、地元の皆さんと交流を深めることで、地域に貢献していきます。



店舗等のご案内

地域の皆さまへきめ細やかなサービスを提供します



店舗のご案内

	店名	住所	電話
広島市内	本部	袋町3番17号	(082)248-1171
	本店営業部	袋町3番17号	(082)248-1177
	堺町支店	堺町一丁目4番11号	(082)231-5108
	鷺の橋支店	大手町五丁目7番5号	(082)241-9161
	葉研堀支店	葉研堀10番15号	(082)243-2456
	江波支店	江波西二丁目33番17号	(082)293-2501
東区	戸坂支店	戸坂出江二丁目9番12号	(082)229-0310
	三篠支店	三篠町二丁目4番25号	(082)237-3141
	己斐支店	己斐本町二丁目12番21号	(082)271-0345
	古江支店	古江新町3番7号	(082)272-2811
西区	商工センター支店	草津新町二丁目26番3号	(082)278-2666
	駅前支店	京橋町3番12号	(082)261-8141
	南支店	宇品神田一丁目1番21号	(082)251-8146
	東雲支店	東雲二丁目6番13号	(082)281-8044
	大河支店	旭一丁目20番11号	(082)254-5331
	出島支店	出島一丁目17番7号	(082)254-2261
南区	向洋支店	堀越一丁目5番41号	(082)281-0292
	長束支店	長束三丁目38番7号	(082)238-0351
	安支店	上安二丁目10番25号	(082)878-2001
	可部支店	可部五丁目13番4号	(082)814-6016
	五月が丘支店	五月が丘二丁目6番8号	(082)941-0811
	*五日市支店	五日市中央四丁目16番10号	(082)922-9567
佐伯区	府中支店	安芸郡府中町本町五丁目1番29号	(082)282-4200
	海田支店	安芸郡海田町新町10番13号	(082)822-2460
	広支店	吳市広大新開一丁目1番5号	(0823)75-1200
	安浦支店	吳市安浦町内海南一丁目3番33号	(0823)84-2105
	西条中央支店	東広島市西条朝日町7番51号	(082)422-7811
	黒瀬支店	東広島市黒瀬町丸山1438番地3	(0823)82-3071
	竹原支店	竹原市中央二丁目11番31号	(0846)22-0880
	莊野支店	竹原市新庄町1110番地の11	(0846)29-0306
	木江支店	豊田郡大崎上島町木江甲4968番地21	(0846)62-0007
	廿日市支店	廿日市市廿日市一丁目6番1号	(0829)31-0168
西部外	宮内支店	廿日市市宮内四丁目8番13号	(0829)38-6711
	吉田支店	安芸高田市吉田町吉田1108番地	(0826)42-0608
	千代田支店	山県郡北広島町王生55番地	(0826)72-3061
	大朝支店	山県郡北広島町大朝2486番地12	(0826)82-2127

*五日市支店は11月6日の移転後住所を掲載しています。

年金を当組合で受給されている方を対象に、ATM利用手数料をキャッシュバックする優遇サービスがあります。
詳しくは25ページをご参照ください。

ATMの取扱業務について

- ◎現金のお引き出し
- ◎現金のお預け入れ
(本店を除き紙幣のみ)
- ◎カードによる振込
(現金による振込はできません)
- ◎暗証番号変更
- ◎残高照会
- ◎通帳記帳
- ◎通帳繰越(店舗内ATMのみ)

*大晦日、正月三が日、5月3連休(3日~5日)も日曜日・祝日扱いでご利用いただけます。

*共同設置☆の共同出張所の取扱業務は、現金のお引き出しと残高照会のみとなります。

自動機器設置状況

	ATM(現金自動預入支払機)	CD(現金自動支払機)
店舗内	73台	-
店舗外	24台	7台(共同設置)
合計	97台	7台

(令和5年10月20日現在)

■ キャッシュコーナーの365日営業

■ お引き出し・振込

	8:45	9:00	14:00	18:00	19:00
平 日		無料		110円	
土曜日	お取扱いできません	無料	110円		お取扱いできません
日曜日・祝日	お取扱いできません		110円		

■ お預け入れ

	8:45	9:00	19:00
平 日		無料	
土曜日	お取扱いできません	無料	
日曜日・祝日	お取扱いできません	無料	お取扱いできません

※店舗外キャッシュコーナーの一部は営業時間が異なる場合があります。※振込ではATM振込手数料が別途必要となる場合があります。

■ ATM利用手数料の無料化提携

■ セブン銀行のATM(セブン-イレブン、イトーヨーカードに設置されています。)

		7:00	8:45	9:00	14:00	18:00	22:00
お引き出し お預け入れ	平 日	110円	無料	110円			
	土曜日	110円	無料	110円			
	日曜日・祝日			110円			

セブン銀行のATMは平日・休日を問わず、7時から22時までご利用いただけます。また、大晦日、正月三が日、5月3連休(3日~5日)、振替休日も日曜日・祝日扱いでご利用いただけます。

※ATMが設置されていない店舗があります。

セブン銀行のホームページでご確認ください。

<https://www.sevenbank.co.jp/>

■ 広島銀行のATM

		8:00	8:45	18:00	21:00
お引き出し お預け入れ	平 日	110円	無料	110円	
	土曜日			110円	
	日曜日・祝日			110円	

相互無料化提携により、広島銀行カードによる当組合ATM取引も無料でご利用いただけます。なお、当組合・広島銀行以外が管理する店舗外共同設置ATMは対象外で有料となります。

※ご利用いただける時間帯は、ATMにより異なる場合があります。

広島銀行のホームページでご確認ください。

<https://www.hirogin.co.jp/>

■ 店舗外キャッシュコーナーのご案内

	出張所名	共同設置	設置場所	ATMのご利用時間		
				平日	土曜日	日曜日・祝日
中 区	バスセンター出発ロビー共同出張所	☆	バスセンター出発ロビー(そごう広島店3階)	8:00~21:00	8:00~19:00	8:00~19:00
	シャレオ北通り出張所		紙屋町シャレオ北広場			
	シャレオ南通り出張所		紙屋町シャレオ南通り			
	福屋八丁堀出張所		福屋八丁堀本店1階キャッシュコーナー	10:30~20:00	10:30~20:00	10:30~20:00
広 島 市 内	広島市民病院出張所		広島市民病院1階プロムナード	8:45~19:00	8:45~19:00	8:45~19:00
	牛田出張所		牛田早稲田方面牛田東1丁目バス停前			
	南観音出張所		空港通り南観音2丁目8番交差点東側角			
	中広出張所		中広通り中広2丁目バス停から北へ100m			
南 区	己斐上町出張所		大迫団地方面己斐峠入口バス停斜め向かい	9:00~19:00	9:00~19:00	9:00~19:00
	大原出張所		向洋大原バス停東寄り大原ポンプ場向かい			
	広島港出張所		広島港宇品旅客ターミナルビル1階			
	段原出張所		段原中央交差点東側AKビル1階			
佐 伯 区	ekie広島駅北口出張所		ekie1階キャッシュコーナー	8:00~22:00	8:00~22:00	8:00~22:00
	祇園出張所		安佐南消防署祇園出張所斜め向かい	8:45~19:00	9:00~19:00	9:00~19:00
	ゆめマート八木店共同出張所	☆	ゆめマート八木店キャッシュコーナー(店外設置)	8:45~20:00	8:45~19:00	8:45~19:00
	フィエラ・ディ・プローバ共同出張所	☆	フィエラ・ディ・プローバキャッシュコーナー(店外設置)	8:45~19:00		
広 島 市 外	イオン西風新都ショッピングセンター出張所		イオン西風新都ショッピングセンターキャッシュコーナー	9:00~20:00		
	高陽出張所		高陽中央通り下岩の上バス停前	8:45~19:00	9:00~19:00	9:00~19:00
	ゆめマート八幡店共同出張所	☆	ゆめマート八幡店内	9:00~20:00		
	ジ アウトレット広島出張所		ジ アウトレット広島2階	10:00~20:00	10:00~19:00	10:00~19:00
東 部	マックスバリュ海田店出張所		マックスバリュ海田店キャッシュコーナー	9:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00
	呉本通出張所		呉本通二丁目よいしフラワーショップ隣	8:45~19:00		
	東広島モール出張所		ハローズ東広島店キャッシュコーナー	8:45~21:00		
	藤三竹原ショッピングセンター共同出張所	☆	藤三竹原キャッシュコーナー	8:45~19:00	8:45~19:00	8:45~19:00
西 部	フジ竹原店共同出張所	☆	フジ竹原店キャッシュコーナー(店外設置)	8:45~20:00		
	三津口出張所		国道185号線三津口桟橋バス停前道入る	8:45~19:00	9:00~19:00	9:00~19:00
	ザ・ビッグ宮内店出張所		ザ・ビッグ宮内店キャッシュコーナー(店外設置)	9:00~19:00		
	ゆめタウン吉田出張所		ゆめタウン吉田1階	9:30~19:00	9:30~19:00	9:30~19:00
北 部	パルパ共同出張所	☆	ショッピングセンターパルパ内	8:45~19:00	8:45~19:00	8:45~19:00
	千代田ショッピングセンター出張所		サンクス1階	9:00~19:00	9:00~19:00	9:00~19:00

※ご利用時間帯によっては、ATM利用手数料が必要となります。

HIROSHIMASHI SHINYOKUMIAI

発行 令和5年10月

編集 広島市信用組合 営業推進部 営業企画課

〒730-0036 広島市中区袋町3番17号 TEL (082)248-1171

<https://www.hiroshimashi.shinkumi.jp/>

